

2024年3月11日
明治大学工学部

2026年度工学部アドミッションズ・オフィス入学試験における 出題範囲等の変更について

このことについて、下記のとおり、変更いたします。
なお、出願の際は、入学試験要項を必ず確認してください。

記

1. 変更点

出題範囲及び出願資格について、別紙「アドミッションズ・オフィス (A0) 入学試験における出願資格等の変更」のとおり変更する。

2. 添付資料

アドミッションズ・オフィス (A0) 入学試験における出題範囲等の変更点
以上

アドミッションズ・オフィス（AO）入学試験における出題範囲等の変更点

	2025 年度	2026 年度
電気電子生命学科	<p>(3) 選考方法</p> <p>出願書類及び学力考査、並びに、口頭試問の結果を総合的に判断して合否を決定します。</p> <p>学力考査では、入学後に必要とされる数学（※）および英語に関する基礎学力の確認を行います。電気電子生命学科のカリキュラムでは、高校で学ぶ数学の中で微分・積分、数列・ベクトル、複素数、三角関数などの理解が求められます。</p> <p>口頭試問では、電気電子生命学科のアドミッション・ポリシーにいかに関係しているかという点に重点をおいて行われます。自己アピールの際には、具体的な事例などを交えて、客観的に自分の長所、短所を述べることを望まれます。</p> <p>（※）数学の学力考査の出題範囲については、以下のとおりです。</p> <p>平成 30 年改訂高等学校学習指導要領教育課程の「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）」の範囲から出題します。<u>なお、2025 年度入学試験において、旧教育課程（平成 20・21 年改訂高等学校学習指導要領教育課程）履修者に配慮して出題します。</u></p>	<p>(3) 選考方法</p> <p>出願書類及び学力考査、並びに、口頭試問の結果を総合的に判断して合否を決定します。</p> <p>学力考査では、入学後に必要とされる数学（※）および英語に関する基礎学力の確認を行います。電気電子生命学科のカリキュラムでは、高校で学ぶ数学の中で微分・積分、数列・ベクトル、複素数、三角関数などの理解が求められます。</p> <p>口頭試問では、電気電子生命学科のアドミッション・ポリシーにいかに関係しているかという点に重点をおいて行われます。自己アピールの際には、具体的な事例などを交えて、客観的に自分の長所、短所を述べることを望まれます。</p> <p>（※）数学の学力考査の出題範囲については、以下のとおりです。</p> <p>平成 30 年改訂高等学校学習指導要領教育課程の「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列・統計的な推測）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）」の範囲から出題します。</p>

	2025 年度	2026 年度
機械情報工学科	<p>(2) 出願資格 2</p> <p>以下の条件を満たす者。</p> <p>高等学校第 3 学年 1 学期または前期まで^(注 1)の数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者^(注 2)。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。<u>旧教育課程履修者は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 2)を履修していること。</u></p> <p>理科 「物理基礎・物理・化学基礎・化学」のうち 3 科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修したものを対象とする。</p> <p>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</p>	<p>(2) 出願資格 2</p> <p>以下の条件を満たす者。</p> <p>高等学校第 3 学年 1 学期または前期まで^(注 1)の数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者^(注 2)。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>理科 「物理基礎・物理・化学基礎・化学」のうち 3 科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修したものを対象とする。</p> <p>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</p>

	2025 年度	2026 年度
建築学科	<p>(2) 出願資格 2 以下の①～③のいずれかを満たす者。</p> <p>① 高等学校第 3 学年 1 学期または前期まで^(注 1)の数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者^(注 2)。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。<u>旧教育課程履修者は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 2)を履修していること。</u></p> <p>理科 「物理基礎・物理・化学基礎・化学」のうち 2 科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修したものを対象とする。</p> <p>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</p> <p>(以下、省略)</p>	<p>(2) 出願資格 2 以下の①～③のいずれかを満たす者。</p> <p>① 高等学校第 3 学年 1 学期または前期まで^(注 1)の数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者^(注 2)。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>理科 「物理基礎・物理・化学基礎・化学」のうち 2 科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修したものを対象とする。</p> <p>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</p> <p>(以下、省略)</p>

	2025 年度	2026 年度
応用化学科	<p>(2) 出願資格 2</p> <p>以下の条件を満たす者。</p> <p>高等学校第 3 学年 1 学期または前期まで^(注 1)の数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 4.0 以上の者^(注 2)。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。<u>旧教育課程履修者は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 2)を履修していること。</u></p> <p>理科 「化学基礎・化学」の 2 科目又はこれらに相当する科目^(注 2)を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修したものを対象とする。</p> <p>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</p>	<p>(2) 出願資格 2</p> <p>以下の条件を満たす者。</p> <p>高等学校第 3 学年 1 学期または前期まで^(注 1)の数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 4.0 以上の者^(注 2)。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目^(注 3)を履修していること。</p> <p>理科 「化学基礎・化学」の 2 科目又はこれらに相当する科目^(注 2)を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修したものを対象とする。</p> <p>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</p>